

穴埋め問題（解答）

第6章 コスト管理

1. 作業前の管理点

コストの管理に最も重要なことは、（ 不良品をつくらない ）ことです。不良品を作るとそれを作るために使った原材料、人の（ 作業時間 ）、在庫を持っておくための倉庫費用など全てが無駄になってしまいます。さらには、（ 廃棄する ）ために余計な費用がかかることもあります。

現場管理では、不良品を作らないように、（ 標準作業手順 ）を間違いなく実施することが大事です。 = 【P44】 =

2. 標準時間と原単位

- ・標準時間：標準作業手順書の作業ごとに、（ その作業 ）をこの時間でおこなうという（ 目安 ）となる時間のこと。
- ・原単位：ある（ ロット ）の製品を作るときに必要な、原材料、燃料などのエネルギー、動力、労働力、またはそれにかかる時間、（ 金額 ）のこと。ロット単位でどれだけのコストがかかるかを（ 事前 ）に計算します。

企業や製品によっては、必ずしも標準時間や原単位を整理していないケースもあります。その場合は、（ 管理者 ）が、対象製品の標準時間や原単位の把握に努めます。情報がないときは注意が必要です。管理者から製造現場に（ コスト低減 ）を要求すると、現場が（ 無理 ）に時間を短く作業したり、使えない原材料を（ 無理やり ）使う、といったことが起こる可能性が高まります。こうした状況が続くと、作業

者は疲れてしまうとともに、（ミス）や間違いを起こす可能性も高くなります。 = 【P45】 =

3. 生産性

（原材料）、人、設備の生産性を管理します。

納期のところで進捗管理の重要性を説明した通り、良いペースで作業ができていることは、（コスト）にも良い影響を与えます。

生産性とは、以下の通りに定義されます。

$$\text{生産性} = \frac{\text{OUTPUT (産出量)}}{\text{INPUT (投入量)}}$$

生産性（向上）のためには、①OUTPUT拡大、②INPUT（縮小）の2つの方向がある。 = 【P46】 =